

06

JOB Category |

教育
学習塾マネージャー

リアルを超える 個別指導を実現 教育格差がない 世界を創る

学習塾を企画するシゴト

一生懸命取り組んでいることを
わかってくれる人は必ずいます!



PROFILE

ふるかわ さとし
古川 智詞さん (41歳)

株式会社NSGアカデミー
NSG PLATS
個別指導事業本部 本部室 室長

出身校 新潟市立新津第二中学校
新潟明訓高等学校
東京理科大学基礎工学部材料工学科

趣味 食べること

課題設定

大学周辺は過密状態 個別指導塾を広く展開したい

NSGアカデミーでは、よくある個別オンライン授業...ではなく、全国初!生徒の表情と手元が画面で同時に見える「来校型オンライン個別指導システム」をつくりました。(マルチアイと名付けました)

個別指導塾を営むには、講師を確保するために大学生が大勢必要です。しかし大学周辺は同業他社との激戦区。生徒や講師の奪い合いになり、新規開校できる場所もなくなってきています。一方、大学から遠い地域では塾の開校が難しく、塾に行きたくても行きません。「大学近くのセンターから講師がオンラインで指導することで、個別指導塾を運営しにくい地域に開講できないか?」「まるで講師が隣にいるような質の高い指導を幅広く届けたい」こんな夢を10年前から描いていました。社内では「リアル指導がいいに決まっている」と一蹴されましたが、粘り強い説得と新型コロナの影響も後押しとなり、2020年2月、開発がスタートしたのです。



古川先生

しんご君

COMPANY

株式会社NSGアカデミー(教育)

2003年設立の新潟・福島・山形で70拠点を超える学習室グループ。クラス指導のNSG教育研究会・個別指導のNSG PLATS・IT指導のNSGアカデミー東進衛星予備校を運営しています。

JOB こんな仕事をしています!

成績UPを実現する指導法の確立と、業務効率化

入社当初からの指導経験を活かし、生徒に合った教え方を考え、教材を選びます。生徒や講師陣の声に耳を傾け、市場の動向を察知して、マルチアイのような新規商品開発を行います。生徒を集め、大学生講師のアルバイトも探します。講師が生徒に寄り添う時間を取れるよう、事務的な業務はIT化でスマートに。情熱あふれる指導と安心して通える環境を整えます。

情報収集 整理・分析

ターゲット学力層はどこだ? 自分たちにできることは?

まずは、市場のオンライン学習サービスを調査。そうすると授業内容は録画映像やビデオ会議サービスを使った対話型授業、価格は数万円から数十万円までと実に様々でした。また、学力層は5教科合計が100~400点向けのサービスが不足しているとわかり、ターゲット層を決めました。また塾と家での勉強へのモチベーションの違いにも着目。塾の方が緊張感があり、大学生講師のアドバイスも素直に聞くことができます。このことが良い成長を促すと考え、来校してオンライン授業を受けてもらうスタイルにしました。

Action!

生徒のつまずきを見逃さない 手元と表情を観察できるシステムを

このシステムを実現するには、問題を解くスピードや手が止まって考えている表情、ミスした瞬間など、リアル指導と同様に生徒の手元と表情を把握できるシステムが必須でした。しかし、参考にした他社のオンライン技術はレベルや費用が高すぎて導入できず、iPadなどで自作したものは想定したパフォーマンスを出せず惨敗。ITに強いBSNアイネットさん(p4-5)に協力していただき共同開発が始まりました。写り込んだ手にピンポイントが合って他はボケてしまうなど、表情と手元の画像を同時に写すのは相当苦労しました。カメラのオートフォーカス機能が鍵となり、様々な問題を乗り越えてようやく完成できました。夢が叶うワクワク感より、ビビっていたのが正直な気持ちです。指導のことだけ考えていましたが、想定外に費用がかかったり、学習スペースが必要になったり、構想を実現していく難しさを感じました。それでもやり遂げられたのはBSNアイネットさんをはじめ、本気で応援してくれた方々のおかげです。実は私も中3の時、NSGに通っていて、成績は中ぐらい、態度は真面目な方ではなかったのですが、「お前ならいける。頑張れよ!」って先生から声をかけられたのが今でも支えになっています。うまくいかなくても自分が一生懸命取り組んでいることをわかってくれる人は必ずいます。このシステムはみんなで作り上げた自信作。これまで個別指導塾を出せなかったエリアに広げ、リアルよりも成績が上がり、成長できる教室を創っていきたいです。

高校生編集部

しんご君 レポート

システムを一足先に体験しました。授業中に先生がリアルタイムで僕の表情と手の動きを見ていて、つまずきを把握してくれるのを実感!集中力が途切れないし、一人ひとりに合わせた学習プランを組めるから、効率的に勉強できると感じました。完全に1対1だから気軽に質問もできます。もっと早くあれば僕の学力も伸ばせたかも(笑)異業種でタッグを組んでDX化を進め、より良い授業を届けようとする姿も印象的でした。



諦めないことが
大切なんですね!

MISSION ミッション

- 1 教育の格差はあると感じる? あるとすれば、どんな格差がある? また、どうすればそれを解決できると思う?
- 2 オンラインで教育の可能性はどのくらい広がるか?
- 3 100年後の日本の教育はどうなっていると思う?妄想してみよう!